

「1・2級建設機械施工技士」

国家資格取得にチャレンジしませんか!

【平成23年度建設機械施工技術検定試験のご案内】

平成23年度1・2級建設機械施工技術検定試験を次のとおり実施いたしますので、建設機械操作施工に従事している技術者の皆さんには、資格取得を目指してみませんか。

この資格は施工技術の向上を図るため、建設事業の建設機械施工に係る技術力や必要な知識を検定するもので、高い評価が得られ、ご本人と所属の企業にとって大いに役立ちます。

(以下の記載内容は概略ですので、詳細は当協会ホームページを参照又は電話による問合せをしてください。)

平成23年2月

国土交通大臣指定試験機関
JCMA 社団法人 日本建設機械化協会
URL <http://www.jcmanet.or.jp>

1.申込み方法

所定の受検申込み用紙に必要事項を記載し、添付書類とともに申込み受付期間に郵送申込み。

平成23年2月中旬から受検申込み用紙など(「受検の手引」一式)を当協会等で販売いたします。

「1級受検の手引」1部 600円(送料 250円)

「2級受検の手引」1部 500円(送料 250円)

問合せ先、販売場所は裏面末尾の一覧表のとおりです。

2.申込み受付期間

平成23年3月11日(金)から4月8日(金)まで

*申請は、郵送申込みとなりますのでご注意ください。

3.試験日

学科試験：平成23年6月19日(日)

実地試験：平成23年8月下旬から9月中旬

*実地試験は、学科試験合格者のみ受検でき、日程は8月上旬に決定、通知いたします。

4.受験手数料

1級学科試験：10,100円

2級学科試験：1種別につき 10,100円(2種別は2倍)

1級実地試験：

操作施工法2科目と組合せ施工法の場合 27,800円

操作施工法1科目と組合せ施工法の場合 21,400円

組合せ施工法のみの場合 15,000円

2級実地試験：1種別につき 21,600円(2種別は2倍)

5.受検資格

(1)この試験は、学科試験と実地試験に区分され、学科試験に合格した方が実地試験を受検できます。

(2)学歴等の資格区分に応じて一定の実務経験が必要であり、**基本的な資格**は下表のとおりです。

| 学歴等の資格区分 | | 1級(必要な実務経験年数) | 2級(必要な実務経験年数) |
|----------------|--------|---------------|---------------|
| 大学 | 指定学科 | 3年以上 | 1年以上 |
| | 指定学科以外 | 4年6月以上 | 1年6月以上 |
| 短期大学 高等専門学校 | 指定学科 | 5年以上 | 2年以上 |
| | 指定学科以外 | 7年6月以上 | 3年以上 |
| 高等学校 | 指定学科 | 10年以上 | 3年以上 |
| | 指定学科以外 | 11年6月以上 | 4年6月以上 |
| 上記以外 | - | 15年以上 | 8年以上 |
| 資格取得者級 高等学校 | 指定学科 | 通算8年以上 | - |
| | 指定学科以外 | 通算9年以上 | - |
| その他 | - | 通算12年以上 | - |

①1級の実務経験には、上表記載の実務経験年数の内に、指導監督的実務経験か、専任の主任技術者としての必要な実務経験年数が1年以上含む必要があります、その証明も必要となります。(尚、専任の主任技術者の場合、年数は短縮されます)

②2級について、上表の実務経験年数は2種類の建設機械を受検する場合必要な年数を記載しています。(1種類受検の場合、年数は短縮されます)

③「指定学科」とは、この試験に関し大学、高等学校等における機械工学、土木工学、都市工学等専門的な分野の学科を言います。

*上記①②の短縮される年数と、③の指定学科の詳細については試験部にご確認ください。

6.試験地

学科試験：北広島市(北海道)、仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、東大阪市、広島市、高松市、福岡市、那覇市

実地試験：石狩市、多賀城市、栃木県下都賀郡壬生町、秩父市、新潟市、小松市、刈谷市、明石市、小野市、広島市、善通寺市、福岡県糟屋郡須恵町、沖縄県国頭郡宜野座村

*それぞれ受検希望地を選択していただきます。

*学科試験地及び実地試験地は、会場の都合で変更する場合もあります。

*受検する建設機械の種類によって、実地試験地は制約があります。